



2024年3月3日に「九州オルレウォーキングフェスティバル2024 in 南島原」が開催されました。ご参加いただいた皆様ありがとうございました。（関連記事10P）

目次

・会長メッセージ	2P
・インターネットテレビ局「チャンネル九州塾」	3P
・国内市場向け 2月のFacebook人気ランキング	4P
・国内市場向け 2月のInstagram人気ランキング	5P
・アジア市場向け タイでの国際旅行フェア・JAPAN EXPOレポート	6P
・「ILTM (International Luxury Travel Market) Cannes 2024」への出展を予定しています」	7P
・欧米豪市場向け 「九州版ゴールデンルート」の形成	8P
・ボランティアガイドのWebセミナーと意見交換会を開催！	9P
・「九州オルレウォーキングフェスティバル2024 in 南島原」に参加しました	10P
・2024年度下期九州観光素材相談会を開催！	11P
・わくわく各県紹介（熊本県・大分県）	12～13P
・わくわく会員紹介（福岡ソフトバンクホークス株式会社・株式会社星野リゾート）	14～15P
・わくわく職員紹介	16P

会長メッセージ23号

—食(その1)—



食もまた観光資源になります。しかも、とびきり優れた観光資源になり得ます。

観光庁が2019年に訪日前の外国人に調査したデータがあります。それによると、訪日前に期待していたことの1位が日本食を食べることで、2位ショッピング、3位自然・景勝地観光、と続きます。海外旅行のみならず国内旅行においても、食は旅の大きな目的になっています。旅行先を選ぶとき、その土地の名物料理が何か、それを食するのに最適なシーズンはいつか、どのお店の料理が美味しいのか、ということが決め手になることが少なくありません。私も食だけを目的にした旅を何度も敢行したことがあります。

北海道のカニ、仙台の牛タン、金沢の寿司、広島のお好み焼き、大分・臼杵のふぐ、唐津・呼子のイカ、とあげていくときりがありません。料理だけでなく、お店自体も目的になります。中でも、東京、大阪のような大都市ではなく地方でがんばっている名店にいたく興味がそそられます。大都市には、そこに行く目的がいくつもあります。地方だと食が一番の目当てになります。特に、名店を求めて地方を旅することは、食通たち(私もその末席にいますが)にとって最上の喜びです。でこのところお寿司にはまっています。

以前は、南のほうの地域に美味しいお寿司屋さんがある、というイメージがありませんでした。くわえて、日本酒文化が根付いているところに美味しいお寿司屋さんがあると勝手に決めつけていました。熊本の米焼酎、鹿児島芋焼酎、といわれるように両地域はどちらかという日本酒よりも焼酎のほうが多く飲まれていることから、どうしても美味しいお寿司屋さんには結びつかずなかつたのです。

大きな間違いだと悟ったのが、2年前に訪れた熊市の中心市街地にあるお店「仙八(せんぱち)」です。カウンターに座ると、大将が腕によりをかけた一品が絶妙のタイミングでつぎつぎに出てきます。前半はお酒のおつまみが中心で、後半になるといよいよ極上のにぎりの登場です。「参りました!」。

数ヶ月前に鹿児島を訪れたとき、友人に誘われるままに天文館通にあるそのお店に入りました。お寿司の「紫光(しこう)」です。聞くと、このお店は鹿児島で最も予約が取りにくいお店だそうです。京都で修行された大将が丹念に調理したおつまみやネタに思わず杯(私は日本酒)が進み、締めのにぎりまで舌鼓が鳴りっぱなしです。ここも「参りました!」。

海外のグルメ旅の中で、印象に残っているお店が二つあります。食通たちにその店名を告げるとみな驚くとともに、羨望のまなざしを私に向けます。一つはスペインに、もう一つはタイにあります。二つのお店とは、...

(次号につづく)

インターネットテレビ局「チャンネル九州塾」

● オススメ動画について

福岡・大分デスティネーションキャンペーンが始まるキュー！



2月は10本の動画を配信いたしました。(内LIVE 1本ショート2本)
その中でもオススメ動画をご紹介します。是非ご覧ください。

先月+286名

「チャンネル九州塾」チャンネル登録者数 **6,166名** (2月29日時点)



【九州おススメ】2024年九州観光ニュース
今回は、2024年の九州観光ニュースです。九州で開催される主なイベントや新規オープンする施設がありますので、ぜひ参考にしてください！



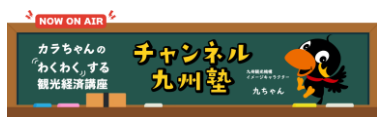
【ANAコラボ (大分編)】CAがおすすめする九州グルメ・観光スポット巡り旅
ANAのCAさんにアンケートやインタビューを行いその結果をもとに「九州をツナギ隊」が九州グルメ・観光スポットを調査！現役CAさんも出演していただきました！



【わたしの1泊大人旅】久留米・うきは・朝倉エリアへ
JR九州の久大本線を使って福岡県の筑後地方へ1泊してきました。河童の街やオシャレな酒蔵を巡り、食事や温泉、サウナなどどれも最高でした！



【わたしの1泊大人旅】津久見・佐伯・臼杵エリアへ
大分県の東海岸にある日豊3市へ1泊してきました。複雑に入り組んだリアス海岸が特徴的な日豊海岸エリアで、雄大な海に抱かれた自然や、歴史的建造物、黒潮に育まれた豊後水道の海の幸など見どころが満載の場所でした。



YouTube



ぜひチャンネル登録、アカウントフォローをお願いします！

国内市場向け 2月のFacebook人気ランキング

2月も毎日投稿し、1回の投稿あたりのリーチ数(閲覧人数)は、**22,910人**でした。リーチ数の上位8位は下記の表をご覧ください。黒川温泉 湯あかりや豊後水道 河津桜まつりなど季節感があるイベント情報が人気でした。



<https://www.facebook.com/visitkyushu>

<p>①黒川温泉 湯あかり (熊本)</p>	<p>②国見神代小路歴 史文化公園 鍋島邸 (長崎)</p>	<p>③豊後水道 河津桜まつり (大分)</p>	<p>④金峰山 (鹿児島)</p>
<p>2月13日(火)</p>	<p>2月18日(日)</p>	<p>2月24日(土)</p>	<p>2月6日(火)</p>
<p>⑤おおむら夢 ファームシュシュ (長崎)</p>	<p>⑥長崎ランタン フェスティバル (長崎)</p>	<p>⑦八千代座 (熊本)</p>	<p>⑧恋木神社 (福岡)</p>
<p>2月15日(木)</p>	<p>2月10日(土)</p>	<p>2月26日(月)</p>	<p>2月14日(水)</p>

※フォロワー数：118,304 (2024/2/29時点)

湯あかりは風情があるキュー



国内市場向け 2月のInstagram人気ランキング

2月は10回投稿し、1回の投稿あたりのリーチ数(閲覧人数)は、15,180人でした。リーチ数の上位8位は、下記の表をご覧ください。最も人気があったのは、節分にちなんで投稿した日吉神社のお多福の門の写真でした。



https://www.instagram.com/kyushu_tourism_information/

<p>①日吉神社 お多福 (福岡)</p> <p>2月2日(金)</p> 	<p>②長崎ランタン フェスティバル (長崎)</p> <p>2月14日(水)</p> 	<p>③龍王神社 (熊本)</p> <p>2月28日(水)</p> 	<p>④ニッカウキ キー 門司工場 (福岡)</p> <p>2月16日(金)</p> 
<p>⑤山鹿灯籠浪漫 百華百彩 (熊本)</p> <p>2月9日(金)</p> 	<p>⑥進撃の巨人 ラッピングレンタサイクル (大分)</p> <p>2月5日(月)</p> 	<p>⑦くじゅう連山 (大分)</p> <p>2月26日(月)</p> 	<p>⑧三角西港 くまモン像 (熊本)</p> <p>2月7日(水)</p> 

※フォロワー数：40,982 (2024/2/29時点)

おいどんの像も立てて欲しいキュー



アジア市場向け タイでの国際旅行フェア・JAPAN EXPOレポート

◆TITF（Thai International Travel Fair：タイ国際旅行フェア）

■開催日程：1月25日～1月28日 4日間開催

■開催場所：クイーンシリキット ナショナル コンベンションセンター
タイ・バンコクで毎年2回開催されるアジア最大級の国際旅行フェアを視察。昨年より再開されたが、昨年以上に来場者・出展者とも多く非常に盛況であった。現地旅行会社によるイベント特別価格目当ての来場者が多く、他の日本地区ブースより九州の各ブースで足を止める人が多く見受けられ、九州への関心の高さが感じられた。



◆JAPAN EXPO THAILAND 2024

■開催日程：2月2日～2月4日 3日間開催

■開催場所：バンコク・セントラルワールド（ショッピングモール）

今回で9回目を迎えたバンコク最大の日本イベント。各エリアでは日本の観光・文化のPR、様々なイベントが開催され、3日間の来場者が約70万人と過去最高を記録、九州からも機構をはじめ多くの観光関係者も参加、九州来訪へのPRを各所で繰り広げました。



※お知らせ

九州観光機構の会員専用ページに最新の「九州国際定期航空情報」を掲載しました。ぜひご覧ください。（IDとパスワードが必要です）

URL：

<https://www.welcomekyushu.jp/kaiin/mypages/news/detail/1292>

「ILTM (International Luxury Travel Market) Cannes 2024」への出展を予定しています！

ILTMとは：世界のラグジュアリートラベル業界において、最大規模かつ最も権威のあるイベントの一つであり、欧米を中心に富裕層旅行を取り扱う旅行業界関係者が集い、商談を行うイベントです。

- イベント名：ILTM Cannes 2024
- URL：<https://www.iltm.com/cannes/en-gb.html>
- 開催日時：2024年12月2日(月)～5日(木)
- 開催場所：フランス・カンヌ
- 参加対象：高付加価値旅行を取り扱うDMC、宿泊施設、その他民間事業者、DMO・自治体（及びそこから委託された事業者等）
- 商談：最大49社のバイヤーとのマッチング



高付加価値旅行者向けの観光コンテンツやサービス等をお持ちの事業者様は下記までご連絡ください。

九州観光機構 欧米豪プロモーションセンター

窓口：荒木、サイモン

連絡先：y-araki@welcomekyushu.jp、m-simon@welomekyushu.jp

九州の魅力を海外旅行会社に売り込むチャンスだキュー



欧米豪市場向け「九州版ゴールデンルート」の形成

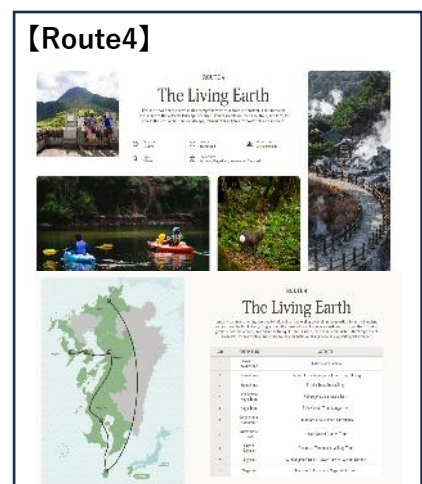
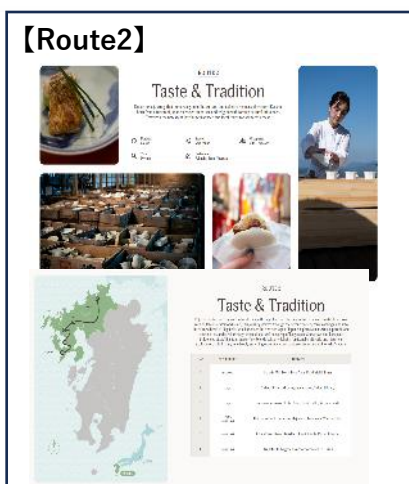
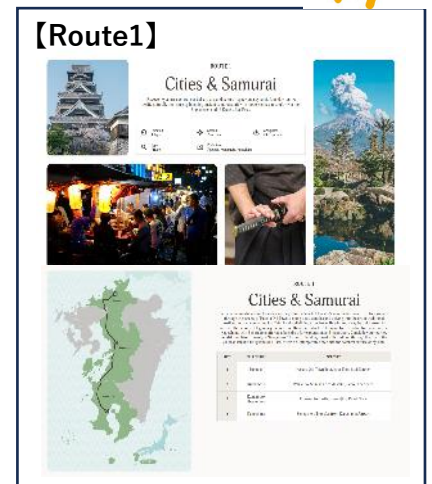
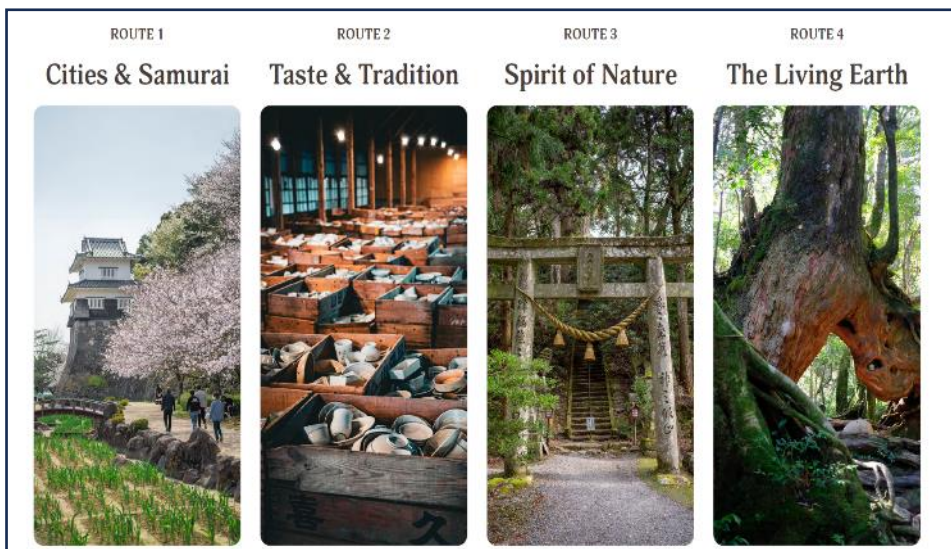
九州内には様々な観光スポット、食や文化など魅力的なものがありますが、欧米豪市場向けに強くアピールできるゴールデンルートと言えるようなコースは今まで存在しませんでした。そこで本年度、九州観光機構では、観光庁の広域周遊観光促進の補助金を活用して、九州ならではの価値や強みを明確化し、九州内の観光資源をストーリー性を持って組み合わせた「九州版ゴールデンルート」の形成に取り組みました。

欧米豪市場に精通した専門家によるモニターツアーや国内外の旅行会社による視察ツアー等を実施し、頂いた提言や地域の現状を踏まえながら、「Cities & Samurai」「Taste & Tradition」「Spirit of Nature」「The Living Earth」の4つのテーマでルートを形成しました。

その後実施した説明会では、各旅行会社から非常によい反応を頂き、商品造成や販売予約に結び付けることができました。

※詳しい情報は、九州観光機構の下記会員専用ページをご覧ください。

[https://www.welcomekyushu.jp/kaiin/files/NewsDetail_13156\)file.pdf](https://www.welcomekyushu.jp/kaiin/files/NewsDetail_13156)file.pdf) (IDとパスワードが必要です)



ボランティアガイドのWebセミナーと意見交換会を開催！

観光の価値を大きく左右するガイドの底上げを目的として、2月5日に「ガイド事業に関するWebセミナー」を、2月22日に「九州各県観光ボランティアガイド意見交換会」を開催しました。

Webセミナーではボランティアガイドの活動や組織運営で成功を収めている石川県の観光マイスターを講師として、持続可能なガイド事業や、お客様に求められリピーターを生み出すことのできるガイド商品づくり等について講演していただきました。

また、意見交換会では九州各地から27名のボランティアガイドと10名のガイド関係者が集まり、新規ガイドの加入促進やガイド料徴収による財政課題の解決、組織連携や運営課題解決について熱い議論を交わしました。

九州観光機構ではガイドの重要性を再認識し、今後、ボランティアガイドに限らず、観光ガイド全般に対して、活躍の場の創出や、技術研鑽の支援を行うことで、九州内の観光資源の高付加価値化の実現と、リピーター拡大を図っていきます。



(2/5) ガイド事業に関するWEBセミナー

限定公開

【公式】チャンネル
チャンネル登録者数...

チャンネル登録

5

共有

共有

...

Webセミナーの様子



意見交換会



ガイドさんの魅力は、旅の印象を左右する重要な要素だキュー

「九州オルレウォーキングフェスティバル2024 in 南島原」に参加しました

3月3日に「九州オルレ認定地域協議会」が主催したイベント「九州オルレウォーキングフェスティバル2024 in 南島原」が開催され、機構職員も参加いたしました。昨年からはまったウォーキングフェスティバルには約680名が参加し、九州内のオルレコースを管理する17の自治体からの特産品やお菓子等のふるまいを楽しみながら美しい景色を満喫しました。



開会式での地元保育園によるひょっこり



烽火山を望むオルレコースを歩く



コース中での徐元太鼓保存会の演奏



九州各地のオルレコースからのおもてなし

オルレとは、韓国・済州島の言葉で「通りから家に通じる狭い路地」を意味しており、現在では、社団法人済州オルレが済州島の魅力を広めるために提案したトレッキングコースを指しています。済州オルレは、2007年9月にスタート、韓国のトレッキング愛好者の間でブームとなり、毎年約200万人の方が訪れています。九州オルレは、この済州オルレに着目し、そのブランド力を活用して、九州各地の魅力的なトレッキングコースを開発し（現在18コース）、日本発のオルレとして韓国市場や国内市場に発信しています。

2024年度下期九州観光素材相談会を開催！

九州の魅力ある最新の観光素材等を旅行会社の皆様にPRし、九州旅行商品の企画・販売に繋げていただくことで、旅行者の九州への更なる誘客促進を図るため、東京（3/4）・大阪（3/5）・福岡（3/8）の3会場で「2024年度下期九州観光素材相談会」を開催しました。

タイトルが「2024年度下期」となっていますが、これは2024年度下期用旅行パンフレットの企画が今の時期から始まるため、そこに向けて、九州が一丸となって最新情報やおすすめ情報などを直接お伝えする相談会です。

昨年8月にも相談会を開催しましたが、今回はその時以上の旅行会社様に御参加いただき、当日分を含めた相談マッチング数も大幅に上回るなど、各会場で熱のこもった相談がおこなわれました。

また、出展側も九州7県だけでなく、観光関連の機構会員様にも数多く御出展いただき、それぞれ自慢の商品情報を旅行会社の皆様にPRしていただけました。

次回は「2025年度上期」向けの相談会を8月頃に開催予定です。機構会員であれば無料出展できますので、この機会をぜひ御活用ください！

（機構からの出展の御案内は5月下旬～6月初旬頃の予定です）



東京会場



福岡会場



秋には旅行会社のパンフレットに九州の観光商品が並ぶはずキュー

わくわく各県紹介（熊本県）

＼ 教育旅行・研修旅行にぜひお役立てください！ ／

熊本地震を通して自然との共生を学べる 熊本地震震災ミュージアム KIOKU

雄大な自然環境が広がる阿蘇郡南阿蘇村の旧東海大学阿蘇キャンパスに令和5年（2023年）7月にオープンした熊本地震震災ミュージアム KIOKU（体験・展示施設）。被災した校舎と地表地震断層を一体的に保存している震災遺構や各種展示コンテンツを備え、熊本地震を通して自然との共生を学べる施設です。教育旅行・研修旅行などにぜひお役立てください！皆さまのお越しをお待ちしております。



私たち語り部がわかりやすくガイドします！
地震だけでなく、自然の恵み・魅力も
みなさまに懇切丁寧に解説しますよ！

施設基本情報

所在地
阿蘇郡南阿蘇村大字河陽
5343-1
開館時間（休館日）
9:00～17:00（月曜休館日）
観覧料
大人500円、県外中高生
400円、県外小学生300円



語り部ガイドの植野さん



お問合せ先 熊本地震震災ミュージアム KIOKU（予約専用窓口） 0967-65-8065

ONE PIECE×南阿蘇鉄道「サニー号トレイン」運行中！

熊本県では、県出身の漫画家・尾田栄一郎氏の人気漫画『ONE PIECE』と連携し、「ONE PIECE熊本復興プロジェクト」に取り組むことで、熊本地震からの復興を後押ししています。

この取り組みの一環として、南阿蘇鉄道の全線運転再開を記念したONE PIECE南阿蘇鉄道コラボ列車「サニー号トレイン」を運行しています。

「麦わらの一味」の海賊船「サウザンド・サニー号」をモチーフにカスタマイズした「サニー号トレイン」は、新しい復興のシンボルとして、南阿蘇の自然豊かな風景を駆け抜けます。



県内9市町村に設置された「麦わらの一味」の像と南阿蘇・高森エリアでは、「麦わらの一味」をはじめとする『ONE PIECEのキャラクターがARで出現！サニー号トレインや銅像めぐりと併せて是非お楽しみください♪

▼ TYPE 1



▼ TYPE3（銅像一体につき、3パターンの台詞がARで出現！）



【AR出現イメージ】

詳しくはONE PIECE熊本復興プロジェクト特設サイトから ▶

©尾田栄一郎／集英社



わくわく各県紹介（大分県）

○福岡・大分デスティネーションキャンペーン（R6.4～6）

大分県・福岡県の「あたらしい」を体感する旅へ出かけよう!

至福の旅!
大吉の旅!
福岡・大分

福岡・大分デスティネーションキャンペーン

開催期間
2024年
4月1日(月)～6月30日(日)

福岡・大分デスティネーションキャンペーンとは

福岡・大分の地方自治体及び観光事業者等がJRグループと提携し、全国からの誘客を図ることを目的とする国内最大規模の観光キャンペーンです。九州の玄関口で隣接する福岡県と大分県は連動しながら、期間中 互いの強みを活かした様々な特別企画をご用意して全国の皆さまをお迎えします。

最新情報はこちらをチェック!!
福岡県と大分県のピックアップ記事やモデルコース、観光スポットもご紹介!
福岡・大分DC

福岡・大分の地方自治体・観光事業者等がJRグループと連携し、全国からの誘客を図る国内最大規模の観光キャンペーン「福岡・大分デスティネーションキャンペーン」がスタートしました!

今キャンペーンにおける大分県のイチ推し企画「Oita Cultural Expo! '24」をはじめ、キャンペーンならではの特別企画、イベントをたくさんご用意しております。

皆様をお迎えする準備も整っております。県内の観光事業者、県内18市町村をはじめ、県民を挙げて皆様のお越しをお待ちしています。

特設サイト：<https://fukuoka-oita-dc.jp/>

○大分県新プロモーション「さ、全力おもてなした。」展開中!

特設サイト：<https://zenryoku-oita.com/>

さ、全力おもてなした。

おんせん県民総勢236名が参加した「全力風呂そうじムービー」公開中!

わくわく会員紹介

福岡ソフトバンクホークス株式会社

〒810-8660

所在地：福岡市中央区地行浜2-2-2

ホームページ：<https://www.softbankhawks.co.jp/>

■団体プロフィール

福岡を本拠地としているパシフィック・リーグ（パ・リーグ）所属のプロ野球球団です。日本で初めての開閉式屋根を採用した本拠地「福岡PayPayドーム」は、4万人超を収容できる九州最大級の全天候型ドーム施設として様々なイベントを開催しております。多くのファンの皆様のおかげで、パ・リーグ観客動員数では毎年1位を獲得しています。

また、九州唯一の球団であることから、ファンの皆さまと一緒に九州を元気にする活動「ファイト！九州」として毎年さまざまな九州を元気にする取り組みを展開しています。

■サービス・商品の紹介

本拠地「福岡PayPayドーム」では、野球興行以外にも選手たちが座っているベンチやロッカールームなどを巡るドームツアーや、コンサートやイベントなども開催しています。

また、ドーム横には複合エンターテインメント施設「BOSS E・ZO FUKUOKA（ボスイーズ フクオカ）」があり、九州初出店などの店が集まるフードホール、デジタルアート集団「チームラボ」による常設ミュージアムなど、野球だけではなく1年365日非日常的な体験をお楽しみいただけます。

さらに、JR筑後船小屋駅前にはファーム施設「HAWKS ベースボールパーク筑後」があり、2軍公式戦をはじめ、3軍戦・4軍戦などの若い選手の頑張りを間近で応援することができます。



■他会員様へのメッセージ

ぜひ球場にお越しいただき、ホークスへの熱いご声援をお願いいたします！

わくわく会員紹介

株式会社星野リゾート

ホームページ：<https://hoshinoresorts.com/>

■団体プロフィール

星野リゾートは、日本のリゾート事業に先駆けて1914年に長野県軽井沢町で旅館として創業され、現在は経営4代目の星野佳路によってホテルマネジメント会社として進化を続けてきました。各地域の魅力に焦点を当てたユニークな体験と日本らしいおもてなしを提供し、2001年以来軽井沢から急成長し、現在では国内外で70近くの施設を展開しております。

■サービス・商品の紹介

星野リゾートは、「旅を楽しくする」をテーマに、旅の目的や過ごし方に合わせて「星のや」「界」「リゾナーレ」「OMO(おも)」「BEB(ベブ)」の5つのブランドを中心にホテルを運営しています。九州には、現在温泉旅館ブランドの「界」5施設、都市型観光ホテルの「OMO(おも)」1施設ございます。

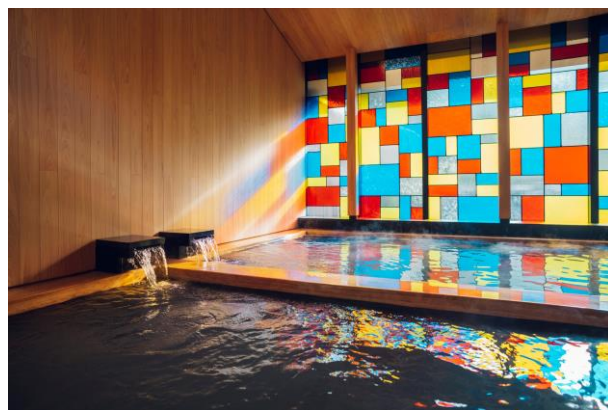
※下記一部の施設をご紹介します。



凸凹テラスから熊本城が見られる—OMO5熊本 by 星野リゾート



柿渋の間—界 別府



大浴場—界 雲仙

わくわく機構職員紹介

佐藤 貞香（企画部 経営戦略室 主任）

出身地：福岡県福岡市

趣味：旅行（韓国）ロケ地巡り、映画鑑賞
ライブなど・・・



はじめまして。

昨年10月からお世話になっています。佐藤貞香（さとうさだか）と申します。生まれてからずっと福岡市に住んでおります。機構では、庶務の仕事に携わっております。2002年の日韓ワールドカップで韓国が大好きになり、年に数回渡韓しております。観光に携わる仕事は、はじめてですが一生懸命頑張りますので、温かく見守っていただけたらと思います。どうぞよろしく願いいたします。

その他

●会員様の情報をお寄せください。

「わくわくタイムズ」内で**会員様の新サービス、新製品などの情報を他の会員様に向けて発信**いたします。

情報紹介文章と画像、リンクをメールでお寄せください。

送信先：k-noma@welcomekyushu.jp (企画部 野間)

●次号5月号は2024年4月22日頃発行予定です。

●機構の会員様サービスは下記よりご確認ください。

https://www.welcomekyushu.jp/kaiin/wanted/nyukai_goannnai.pdf

●お問い合わせ先

一般社団法人九州観光機構 企画部 野間

TEL：092-751-2943